

更新

事業者名	株式会社 三津野建設
------	------------

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

ご提案・設計から施工までをフルサポートし安全で安心できる建物をお渡しすることで、すべてのステークホルダーの満足と利益に繋がる事業を推進いたします。  
 また、高品質で持続可能な建物を提供することで地元熊本に貢献できる企業を目指します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	省エネの推進によりCO2排出量の削減	CO2排出削減 2023年比マイナス10% 2023年34t⇒2026年30t
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	全社員の運転記録証明書取得による安全運転指導	車両運転事故ゼロ 2023年1件⇒2026年0件 交通違反者ゼロ 2023年4件⇒2026年0件
□ 環境 □ 社会 ☑ 経済	新卒者の積極的採用と継続雇用による雇用の創出と維持	毎年2名以上の採用 2023年3名⇒2026年までに6名以上

<パートナーシップ>

品質の高い建物を提供すること、また作業の安全確保に向け、請負業者である自社と協力業者との信頼関係を構築する為にも、現場、休憩所の環境整備や安全パトロールの充実など、働く全ての人達が安全かつ快適に仕事が出来る環境を提供する。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	省エネの推進によりCO2排出量の削減	マイナス10%の省エネ化	2023年報告 ▲12.8%で目標達成
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	セーフティドライバの育成(SDカード取得による管理及び安全運転指導) 2023年の違反者4名は全員35歳未満の社員でありその年齢層への安全運転指導が不十分であった	車両運転における事故撲滅及び違反者のゼロ化	2023年事故1件違反者4名。2021年には事故ゼロ、違反者1名迄減少したが増加へ転じた
□ 環境 □ 社会 ☑ 経済	地元新卒者の積極採用及び定年退職者の継続雇用で両面からの雇用維持と創出の実施	毎年1名以上の新規採用又は継続雇用	新卒者採用2021年4名、2022年4名、2023年1名、2024年3名(継続雇用該当者なし)で目標達成

- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。